

明星高等学校 2026年度 3学年 論理国語 シラバス 本科

| 週2時間 | 春休み | 1学期 | | 夏休み | 2学期 | | 冬休み | 3学期 | 春休み |
|-------|---|--|---|-----|--|---|-----|-----|-----|
| | | 中間 | 期末 | | 中間 | 期末 | | | |
| 養うチカラ | 論理的に思考するチカラ 問題に対して解決策を見出すチカラ | | | | | | | | |
| 学期目標 | * | 思考力・判断力を鍛える 表現力を養う(発展) | | * | 身につけた思考力・判断力・表現力を実戦形式 で活用する | | * | / | * |
| 学習単元 | * | <ul style="list-style-type: none"> ・『最初のペンギン』(茂木健一郎) ・『豊かさとは生物多様性』(本川達雄) ・『物語の外から』(岸政彦) | <ul style="list-style-type: none"> ・『カフェの開店準備』(小池昌代) ・『鏡としてのアンドロイド』(石黒浩) ・『ロボットが隣人になるとき』(野矢茂樹) | * | <ul style="list-style-type: none"> ・『言葉は「ものの名前」ではない』(内田樹) ・『科学的「発見」とは』(小川眞里子) ・『知識における作者性と構造的性』(吉見俊哉) | <ul style="list-style-type: none"> ・『もう一つの知性』(姜尚中) ・『ホンモノのおカネの作り方』(岩井克人) ・『未来のありか』(若林幹夫) | * | / | * |
| 教科書 | 『新編論理国語(Ⅱ部)』(東京書籍) | | | | | | | | |
| 副教材等 | 『新版完全制服頻出入試漢字コア2800』(桐原書店) 適宜、演習問題プリント | | | | | | | | |
| 観点 | 知識・技能 | | 定期考査・演習問題・小テストなど | | | | | | |
| | 思考力・判断力・表現力 | | 定期考査・要約・演習問題・小テスト・提出物など | | | | | | |
| | 主体的に学習に取り組む態度 | | 小テスト・演習問題・提出物など | | | | | | |

明星高等学校 2026年度 3学年 総合国語 シラバス 本科

| 週5時間 | 春休み | 1学期 | | 夏休み | 2学期 | | 冬休み | 3学期 | 春休み |
|-----------|---|---|--|-----|--|---|-----|-----|-----|
| | | 中間 | 期末 | | 中間 | 期末 | | | |
| 養う チカラ | α (古典分野): 伝統的な言語文化に関する理解を深め、古典を主体的に読み深めるチカラ β (現代文分野): 問題に対して解決策を見出すチカラ | | | | | | | | |
| 学期目標 | * | 思考力・判断力を鍛える 表現力を養う(発展) | | * | 身につけた思考力・判断力・表現力を実戦形式 で活用する | | * | * | * |
| 学習 単元 | * | α : 宇治拾遺物語 袴垂、保昌に合ふ事 枕草子 雪のいと高う降りたるを A医薬談笑 B該当教材を副教材で演 習 AB両方か何れかを行う β : 民主主義の条件(砂 原庸介)、日本のデザイン (原研哉)、漱石を書く(島 田雅彦)、流言のメディア 史(佐藤卓己) ※内容は変更することが ある | α : 源氏物語 夕顔の死 無名草紙 A副教材で演習 B五柳先生伝 * AB両方か何れか β : 子どもにうたえる文 章(石井桃子)、家族の痕 跡(斎藤環)、京都ざらい (井上章一)、「かわいい」 論(四方田犬彦) ※内容は変更することが ある | * | α : 源氏物語 須磨の秋 俊頼髓脳 歌のよしあし 副教材で中世の作品演習 β : 個人教授(幸田文)、科学と 非科学(中屋敷均)、時間と自 己(木村敏)、落語の中の経済 学(大竹文雄) ※内容は変更することがある | α : 大鏡 菅原道真の左遷 玉勝間 兼好法師が詞のあげつら ひ 副教材で中世～近世の作 品演習 β : わたしの文章作法/色 のない画(佐多稲子)、不 平等を考える(齋藤純 一)、まなざしの革命(ハ ムラチヒロ) ※内容は変更することが ある | * | * | * |
| 教科書 | なし | | | | | | | | |
| 副教材等 | α : 『国語力を高める教養講座 古文30選』(第一学習社) β : 『ロジック現代文私大過去問題演習』(桐原書店) 適宜、演習問題プリント | | | | | | | | |
| 観点 | 知識・技能 | | 定期考査・演習問題・小テストなど | | | | | | |
| | 思考力・判断力・表現力 | | 定期考査・要約・演習問題・小テスト・提出物など | | | | | | |
| | 主体的に学習に取り組む態度 | | 小テスト・演習問題・提出物など | | | | | | |

明星高等学校 2026年度 3学年 日本史探究 シラバス 本科

| 週4時間 | 春休み | 1学期 | | 夏休み | 2学期 | | 冬休み | 3学期 | 春休み |
|-------|--|--|---|-----|---|--|-----|-----------------|-----|
| | | 中間 | 期末 | | 中間 | 期末 | | | |
| 養うチカラ | <ul style="list-style-type: none"> ■ 探究的発問を通して時代の流れを正確に把握し、歴史を主体的に学ぶチカラ ■ 歴史史料や資料集中のグラフ・図表・系図や映像などを活用し、歴史を多角的に捉えるチカラ ■ 授業内での問題演習や定期考査で学習内容を定着させ、一般入試に対応できるチカラ | | | | | | | | |
| 学期目標 | * | <ul style="list-style-type: none"> ・問題演習や定期考査を通じ、入試問題の形式に慣れるようにする ・2学年時に身に着けた学習習慣に加え、主体的に既習範囲を復習する | | * | <ul style="list-style-type: none"> ・2学年終了時のGTZよりも2段階上のレベルに到達する ・第一志望校の入試過去問で6割以上正答できる | | * | | * |
| 学習単元 | * | 第三部 第8章 1 織豊政権 2 桃山文化 第9章 1 幕藩体制の成立 2 幕藩社会の構造 3 幕政の安定 4 経済の発展 5 元禄文化 | 第三部 第10章 1 幕政の改革 2 宝暦・天明期の文化 3 幕府の衰退と近代の道 4 化政文化 第11章 1 開国と幕末の動乱 2 幕府の滅亡と新政府の発足 第12章 1 明治維新と富国強兵 2 立憲国家の成立 | * | 第三部 第13章 1 日清・日露戦争と国際関係 2 第一次世界大戦と日本 3 ワシントン体制 第14章 1 近代産業の発展 2 近代文化の発達 3 市民生活の変容と大衆文化 第15章 1 恐慌の時代 2 軍部の台頭 3 第二次世界大戦 | 第三部 第16章 1 占領と改革 2 冷戦の開始と講和 第17章 1 55年体制 2 経済復興から高度経済成長へ 第18章 1 経済大国への道 2 冷戦の終結と日本社会の変容 | * | 必要に応じ、受験対策補習を実施 | * |
| 教科書 | 『詳説日本史』（山川出版社） | | | | | | | | |
| 副教材等 | 『新詳日本史』（浜島書店） 『新日本史要点ノート応用編』（啓隆社） 『日本史重要語句チェックリスト』（啓隆社） | | | | | | | | |
| 観点 | 知識・技能 | | 定期考査、小テスト等 | | | | | | |
| | 思考力・判断力・表現力 | | 定期考査、小テスト等 | | | | | | |
| | 主体的に学習に取り組む態度 | | スタディサプリ、ノートや模試の過去問等の提出物、授業の取り組み等 | | | | | | |
| 補足 | 日本史探究(4単位)と日本史演習(3単位)は通して授業を行う。定期考査はそれぞれ実施し、提出物等はそれぞれ分けて評価する。 | | | | | | | | |

明星高等学校 2026年度 3学年 世界史総合 シラバス 本科

| 週4時間 | 春休み | 1学期 | | 夏休み | 2学期 | | 冬休み | 3学期 | 春休み |
|-------|--|--|---|------|---|---|-------------|---------------------|-----|
| | | 中間 | 期末 | | 中間 | 期末 | | | |
| 養うチカラ | | <ul style="list-style-type: none"> ■ 様々な地域の歴史や文化を学習することで、他者や異文化を理解するチカラ ■ 出来事の因果関係を明らかにし、構造的に歴史を理解するチカラ ■ 授業で理解した内容を、アウトプットすることを習慣化し、大学入試に対応するチカラ | | | | | | | |
| 学期目標 | * | 進研模試GTZ《B》ゾーン以上を平均値として達成する | | * | 大学入学共通テスト全国平均点以上を達成する | | * | | * |
| 学習単元 | * | 第8章 東アジア世界の展開とモンゴル帝国 第9章 大交易・大交流に時代 第10章 アジアの諸帝国の繁栄 | 第11章 近世ヨーロッパ世界の動向 第12章 産業革命と環大西洋革命 第13章 イギリスの優位と欧米国民国家の形成 | 夏期講習 | 第14章 アジア諸地域の動揺 第15章 帝国主義とアジアの民族運動 第16章 第一次世界大戦と世界の変容 第17章 第二次世界大戦と新しい国際秩序の形成 | 第18章 冷戦と第三世界の台頭 第19章 冷戦の終結と今日の世界 | 共通テスト対策特別演習 | 必要に応じて適宜受験用の補習演習を実施 | * |
| 教科書 | 山川出版社『詳説 世界史』 | | | | | | | | |
| 副教材等 | 資料集：浜島書店『ニューステージ 世界史詳覧』 学習ノート：山川出版社『詳説世界史整理ノート』 問題集：山川出版社『詳説世界史 10分間テスト』 | | | | | | | | |
| 観点 | 知識・技能 | 定期考査、小テストで「知識・技能」をはかる | | | | | | | |
| | 思考力・判断力・表現力 | 定期考査、小テストで「思考力・判断力・表現力」をはかる | | | | | | | |
| | 主体的に学習に取り組む態度 | 課題の提出状況と内容、授業態度、スタサブ、グループワークなどから「主体的に学習に取り組む姿勢」をはかる | | | | | | | |
| 補足 | 世界史総合(4単位)と世界史演習(3単位)は通しで授業を行う。定期考査はそれぞれ実施。提出物等は、それぞれ評価する。 | | | | | | | | |

明星高等学校 2026年度 3学年 日本史演習 シラバス 本科

| 週3時間 | 春休み | 1学期 | | 夏休み | 2学期 | | 冬休み | 3学期 | 春休み |
|-------|---|--|---|-----|---|--|-----|-----------------|-----|
| | | 中間 | 期末 | | 中間 | 期末 | | | |
| 養うチカラ | <p>■ 探究的発問を通して時代の流れを正確に把握し、歴史を主体的に学ぶチカラ</p> <p>■ 歴史史料や資料集中のグラフ・図表・系図や映像などを活用し、歴史を多角的に捉えるチカラ</p> <p>■ 授業内での問題演習や定期考査で学習内容を定着させ、一般入試に対応できるチカラ</p> | | | | | | | | |
| 学期目標 | * | <ul style="list-style-type: none"> ・問題演習や定期考査を通じ、入試問題の形式に慣れるようにする ・2学年時に身に着けた学習習慣に加え、主体的に既習範囲を復習する | | * | <ul style="list-style-type: none"> ・2学年終了時のGTZよりも2段階上のレベルに到達する ・第一志望校の入試過去問で6割以上正答できる | | * | | * |
| 学習単元 | * | 第三部 第8章 1 織豊政権 2 桃山文化 第9章 1 幕藩体制の成立 2 幕藩社会の構造 3 幕政の安定 4 経済の発展 5 元禄文化 | 第三部 第10章 1 幕政の改革 2 宝暦・天明期の文化 3 幕府の衰退と近代の道 4 化政文化 第11章 1 開国と幕末の動乱 2 幕府の滅亡と新政府の発足 第12章 1 明治維新と富国強兵 2 立憲国家の成立 | * | 第三部 第13章 1 日清・日露戦争と国際関係 2 第一次世界大戦と日本 3 ワシントン体制 第14章 1 近代産業の発展 2 近代文化の発達 3 市民生活の変容と大衆文化 第15章 1 恐慌の時代 2 軍部の台頭 3 第二次世界大戦 | 第三部 第16章 1 占領と改革 2 冷戦の開始と講和 第17章 1 55年体制 2 経済復興から高度経済成長へ 第18章 1 経済大国への道 2 冷戦の終結と日本社会の変容 | * | 必要に応じ、受験対策補習を実施 | * |
| 教科書 | 『詳説日本史』(山川出版社) | | | | | | | | |
| 副教材等 | 『新詳日本史』(浜島書店) 『新日本史要点ノート応用編』(啓隆社) 『日本史重要語句チェックリスト』(啓隆社) | | | | | | | | |
| 観点 | 知識・技能 | | 定期考査、小テスト等 | | | | | | |
| | 思考力・判断力・表現力 | | 定期考査、小テスト等 | | | | | | |
| | 主体的に学習に取り組む態度 | | スタディサプリ、ノートや模試の過去問等の提出物、授業の取り組み等 | | | | | | |
| 補足 | 日本史探究(4単位)と日本史演習(3単位)は通して授業を行う。定期考査はそれぞれ実施し、提出物等はそれぞれ分けて評価する。 | | | | | | | | |

明星高等学校 2026年度 3学年 世界史演習 シラバス 本科

| 週3時間 | 春休み | 1学期 | | 夏休み | 2学期 | | 冬休み | 3学期 | 春休み |
|-------|--|---|---|------|---|---|-------------|---------------------|-----|
| | | 中間 | 期末 | | 中間 | 期末 | | | |
| 養うチカラ | <ul style="list-style-type: none"> ■ 様々な地域の歴史や文化を学習することで、他者や異文化を理解するチカラ ■ 出来事の因果関係を明らかにし、構造的に歴史を理解するチカラ ■ 授業で理解した内容を、アウトプットすることを習慣化し、大学入試に対応するチカラ | | | | | | | | |
| 学期目標 | * | 進研模試GTZ《B》ゾーン以上を平均値として達成する | | * | 大学入学共通テスト全国平均点以上を達成する | | * | | * |
| 学習単元 | * | 第8章 東アジア世界の展開とモンゴル帝国 第9章 大交易・大交流に時代 第10章 アジアの諸帝国の繁栄 | 第11章 近世ヨーロッパ世界の動向 第12章 産業革命と環大西洋革命 第13章 イギリスの優位と欧米国民国家の形成 | 夏期講習 | 第14章 アジア諸地域の動揺 第15章 帝国主義とアジアの民族運動 第16章 第一次世界大戦と世界の変容 第17章 第二次世界大戦と新しい国際秩序の形成 | 第18章 冷戦と第三世界の台頭 第19章 冷戦の終結と今日の世界 | 共通テスト対策特別演習 | 必要に応じて適宜受験用の補習演習を実施 | * |
| 教科書 | 山川出版社『詳説 世界史』 | | | | | | | | |
| 副教材等 | 資料集：浜島書店『ニューステージ 世界史詳覧』 学習ノート：山川出版社『詳説世界史整理ノート』 問題集：山川出版社『詳説世界史 10分間テスト』 | | | | | | | | |
| 観点 | 知識・技能 | | ・定期考査、小テストで「知識・技能」をはかる | | | | | | |
| | 思考力・判断力・表現力 | | ・定期考査、小テストで「思考力・判断力・表現力」をはかる | | | | | | |
| | 主体的に学習に取り組む態度 | | ・課題の提出状況と内容、授業態度、スタサブ、グループワークなどから「主体的に学習に取り組む姿勢」をはかる | | | | | | |
| 補足 | 世界史総合(4単位)と世界史演習(3単位)は通して授業を行う。定期考査はそれぞれ実施。提出物等は、それぞれ評価する。 | | | | | | | | |

明星高等学校 2026年度 3学年 政治経済 シラバス 本科

| 週4時間 | 春休み | 1学期 | | 夏休み | 2学期 | | 冬休み | 3学期 | 春休み |
|-------|--|---|---|--------|---|--|------|-----|-----|
| | | 中間 | 期末 | | 中間 | 期末 | | | |
| 養うチカラ | | 共通テスト対策のための基礎知識を身につけるチカラ 時事問題など幅広い事象に関心を持つチカラ 入試に向けて主体的に学ぶ姿勢を身につけるチカラ | | | | | | | |
| 学期目標 | * | 基礎学力がしっかりと定着する 模試のGTZで【C3】以上にする | | * | 模試GTZで2ランク以上獲得する 共通テストを意識して演習問題をする | | * | * | * |
| 学習単元 | * | 第一部 現代日本における政治経済の諸課題 第1編 現代日本の政治 1章 民主政治の基本原則 2章 日本国憲法の基本的性格 3章 日本の政治機構 4章 現代日本の政治 【G.W】テーマ4つ | 第2編 現代日本の経済 1章 経済活動の意義 2章 現代経済のしくみ 3章 現代経済と福祉の向上 | 入試対策講座 | 第二部 グローバル化する国際社会の諸課題 1章 現代の国際政治 1. 国際政治の特質と国際法 2. 国際連合と国際協力 3. 現代国際政治の動向 4. 核兵器と軍縮 5. 国際紛争と難民 6. 国際政治と日本 | 2章 現代の国際経済 1. 国際収支 2. 国際経済対体制の変化 3. グローバル化と世界金融 4. 地域経済統合と新興国の台頭 5. 地球環境とエネルギー 6. 経済協力と人間開発の課題 | 冬期講習 | * | * |
| 教科書 | 『詳述 政治経済』(実教出版) | | | | | | | | |
| 副教材等 | 『詳述 政治経済演習ノート』(実教出版) 『2026 公共、政治経済大学入試共通テスト問題集』(実教出版) | | | | | | | | |
| 観点 | 知識・技能 | 定期考査・単元テスト | | | | | | | |
| | 思考力・判断力・表現力 | 定期考査・小テスト・単元テスト(説明問題・資料読解など) | | | | | | | |
| | 主体的に学習に取り組む態度 | グループディスカッション・ノート提出・GoogleClassroomにて課題提出による評価 | | | | | | | |

明星高等学校 2026年度 3学年 政治経済演習 シラバス 本科

| 週3時間 | 春休み | 1学期 | | 夏休み | 2学期 | | 冬休み | 3学期 | 春休み |
|-------|--|---|---|--------|---|--|------|-----|-----|
| | | 中間 | 期末 | | 中間 | 期末 | | | |
| 養うチカラ | | 共通テスト対策のための基礎知識を身につけるチカラ 時事問題など幅広い事象に関心を持つチカラ 入試に向けて主体的に学ぶ姿勢を身につけるチカラ | | | | | | | |
| 学期目標 | * | 基礎学力がしっかりと定着する 模試のGTZで【C3】以上にする | | * | 模試GTZで2ランク以上獲得する 共通テストを意識して演習問題をする | | * | * | |
| 学習単元 | * | 第一部 現代日本における政治経済の諸課題 第1編 現代日本の政治 1章 民主政治の基本原則 2章 日本国憲法の基本的性格 3章 日本の政治機構 4章 現代日本の政治 【G.W】テーマ4つ | 第2編 現代日本の経済 1章 経済活動の意義 2章 現代経済のしくみ 3章 現代経済と福祉の向上 | 入試対策講座 | 第二部 グローバル化する国際社会の諸課題 1章 現代の国際政治 1. 国際政治の特質と国際法 2. 国際連合と国際協力 3. 現代国際政治の動向 4. 核兵器と軍縮 5. 国際紛争と難民 6. 国際政治と日本 | 2章 現代の国際経済 1. 国際収支 2. 国際経済対体制の変化 3. グローバル化と世界金融 4. 地域経済統合と新興国の台頭 5. 地球環境とエネルギー 6. 経済協力と人間開発の課題 | 冬期講習 | * | |
| 教科書 | 『詳述 政治経済』(実教出版) | | | | | | | | |
| 副教材等 | 『詳述 政治経済演習ノート』(実教出版) 『2026 公共、政治経済大学入試共通テスト問題集』(実教出版) | | | | | | | | |
| 観点 | 知識・技能 | 定期考査・単元テスト ※評価:政治経済(4単位)と通して授業を実施。定期考査、提出物などは、それぞれ評価 | | | | | | | |
| | 思考力・判断力・表現力 | 定期考査・小テスト・単元テスト(説明問題・資料読解など) | | | | | | | |
| | 主体的に学習に取り組む態度 | グループディスカッション・ノート提出・GoogleClassroomにて課題提出による評価 | | | | | | | |

明星高等学校 2026年度 第3学年 数学Ⅲ シラバス 本科

| 週 4 時間 | 春休み | 1学期 | | 夏休み | 2学期 | | 冬休み | 3学期 | 春休み |
|--------|------------------------|--|-------------------------------|-----|--|---|-----|-----|-----|
| | | 中間 | 期末 | | 中間 | 期末 | | | |
| 養うチカラ | 基礎学力の定着と問題解決の手立てとなるチカラ | | | | | | | | |
| 学期目標 | * | 基本事項・基本問題の定着ができる 入試の基本問題の定着・標準問題の理解ができる | | * | 基本事項・基本問題の定着ができる 入試の基本問題の定着・標準問題の理解ができる | | * | | * |
| 学習単元 | * | 第1章 関数 分数関数・無理関数 合成関数・逆関数 | 第2章 極限 第2節 関数の極限 | * | 第4章 微分法の応用 第1節 導関数の応用 第2節 いろいろな応用 | 第5章 積分法とその応用 第1節 不定積分 第2節 定積分 第3節 積分法の 応用入試演習 | * | | * |
| 教科書 | 数研出版 高等学校 数学Ⅲ | | | | | | | | |
| 副教材等 | 数研出版 教科書傍用 4プロセス 数学Ⅲ | | | | | | | | |
| 観点 | 知識・技能 | | 考查・単元テスト・小テスト | | | | | | |
| | 思考力・判断力・表現力 | | 考查・単元テスト・小テスト | | | | | | |
| | 主体的に学習に取り組む態度 | | 課題や授業への取り組みや提出状況・小テストなど | | | | | | |

明星高等学校 2026年度 第3学年 数学C シラバス 本科

| 週 3 時間 | <small>春休み</small> | 1学期 | | <small>夏休み</small> | 2学期 | | <small>冬休み</small> | 3学期 | <small>春休み</small> |
|--------------|------------------------|---|-------------------------|--------------------|---|--|--------------------|-----|--------------------|
| | | 中間 | 期末 | | 中間 | 期末 | | | |
| 養うチカラ | 基礎学力の定着と問題解決の手立てとなるチカラ | | | | | | | | |
| 学期目標 | * | 基本事項・基本問題の定着ができる 入試の基本問題の定着・標準問題の理解ができる | | * | 基本事項・基本問題の定着ができる 入試の基本問題の定着・標準問題の理解ができる | | * | / | * |
| 学習単元 | * | 第1章 平面上のベクトル 第1節 ベクトルとその演算 第2節 ベクトルと平面図形 | 第2章 空間のベクトル | * | 第3章 複素数平面 第1節 導関数の応用 第2節 いろいろな応用 | 第4章 式と曲線 第1節 2次曲線 第2節 媒介変数表示と極座標 □ | * | / | * |
| 教科書 | 数研出版 高等学校 数学C | | | | | | | | |
| 副教材等 | 数研出版 教科書傍用 4プロセス 数学C | | | | | | | | |
| 観点 | 知識・技能 | | 考查・単元テスト・小テスト | | | | | | |
| | 思考力・判断力・表現力 | | 考查・単元テスト・小テスト | | | | | | |
| | 主体的に学習に取り組む態度 | | 課題や授業への取り組みや提出状況・小テストなど | | | | | | |

明星高等学校 2026年度 第3学年 数学演習 I シラバス 本科

| 週 4 時間 | <small>春休み</small> | 1学期 | | <small>夏休み</small> | 2学期 | | <small>冬休み</small> | 3学期 | | <small>春休み</small> |
|--------------|-----------------------|---|-------------------------|--------------------|---|---|--------------------|-----|----|--------------------|
| | | 中間 | 期末 | | 中間 | 期末 | | 中間 | 期末 | |
| 養うチカラ | 受験に十分な基礎学力と問題を解決するチカラ | | | | | | | | | |
| 学期目標 | * | 基本事項・基本問題の定着ができる | | * | 入試の基本問題の定着・標準問題の理解ができる | | * | / | | * |
| 学習単元 | * | 数と式 習合と命題 2次関数 図形と計量 データの分析 | 場合の数と確率 図形の性質 | * | 数と式 習合と命題 2次関数 図形と計量 データの分析 場合の数と確率 図形の性質 | 数と式 習合と命題 2次関数 図形と計量 データの分析 場合の数と確率 図形の性質 | * | / | | * |
| 教科書 | なし | | | | | | | | | |
| 副教材等 | 数研出版 リンク 数学演習 I・A | | | | | | | | | |
| 観点 | 知識・技能 | | 考查・単元テスト・小テスト | | | | | | | |
| | 思考力・判断力・表現力 | | 考查・単元テスト・小テスト | | | | | | | |
| | 主体的に学習に取り組む態度 | | 課題や授業への取り組みや提出状況・小テストなど | | | | | | | |

明星高等学校 2026年度 3学年 物理 シラバス 本科

| 週4時間 | <small>春休み</small> | 1学期 | | <small>夏休み</small> | 2学期 | | <small>冬休み</small> | 3学期 | <small>春休み</small> |
|-------|---|---|---|--------------------|--|---------------------------|--------------------|-----|--------------------|
| | | 中間 | 期末 | | 中間 | 期末 | | | |
| 養うチカラ | <ul style="list-style-type: none"> ・高校物理基礎，物理の内容を復習し，発展的な内容を理解し，計算することができるチカラ ・入試問題から状況把握する読解力を付け，正確に物理現象を導き出すチカラ | | | | | | | | |
| 学期目標 | * | ・力と運動、熱と気体分野を復習し、基本公式や物理現象を理解し、発展問題を解くことができる。 | ・波、電気と磁気分野を復習し、基本公式や物理現象を理解し、発展問題を解くことができる。 | * | ・原子特有の性質について理解し、水素原子模型などの複雑な計算ができる。 | ・演習問題を通して、大学入試問題に太刀打ちできる。 | * | / | * |
| 学習単元 | * | 第1編 力と運動 第2編 熱と気体 (中間考査) | 第3編 波 第4編 電気と磁気 (期末考査) | 【夏期講習】 大学入試問題 | 第5編 原子 第1章 電子と光 第2章 原子と原子核 (中間考査) | 全範囲の演習問題 (期末考査) | * | / | * |
| 教科書 | 『高等学校 物理』(第一学習社) | | | | | | | | |
| 副教材等 | 『セミナー物理』(第一学習社) | | | | | | | | |
| 観点 | 知識・技能 | 定期考査, 小テスト | | | | | | | |
| | 思考力・判断力・表現力 | 定期考査, 小テスト, 実験プリント | | | | | | | |
| | 主体的に学習に取り組む態度 | 課題提出, 実験への取り組み, 実験プリント | | | | | | | |

明星高等学校 2026年度 3学年 化学 シラバス 本科

| 週4時間 | 春休み | 1学期 | | 夏休み | 2学期 | | 冬休み | 3学期 | 春休み | |
|-------|--|--|--|-----|--|---|-----|-----|-----|---|
| | | 中間 | 期末 | | 中間 | 期末 | | | | |
| 養うチカラ | <ul style="list-style-type: none"> ・化学物質やこれらの性質が、どのように日常生活に活かされているかを理解し応用するチカラ ・大学へつながる高度な内容にも触れ、探究心を養うチカラ | | | | | | | | | |
| 学期目標 | * | <ul style="list-style-type: none"> ・理系として化学基礎の範囲を復習し、理解を深める ・芳香族化合物の性質や反応を構造と関連付けて理解する。 ・合成高分子化合物の性質や用途について理解する。 ・反応速度と濃度・圧力・温度の関係を理解する。 ・可逆反応、化学平衡および化学平衡の移動を理解する。 ・電離平衡について演習を通じて理解を深める。 | * | * | <ul style="list-style-type: none"> ・典型元素および遷移元素の単体と化合物の性質や反応を周期表と関連付けて理解する。 ・高分子化合物の性質や反応を観察、実験などを通じて探究する。 | * | / | | * | |
| 学習単元 | * | 化学基礎 芳香族化合物 芳香族炭化水素 酸素を含む芳香族化合物 窒素を含む芳香族化合物 芳香族化合物の分離 第V章 高分子化合物 第3節 合成高分子化合物 —中間考査— | 第II章 物質の変化と平衡 第3節 化学反応の速さ 第4節 化学平衡 第5節 電離平衡 —期末考査— | * | 第III章 無機物質 第2節 典型金属元素の単体と化合物 第3節 遷移元素の単体と化合物 —中間考査— | 第III章 無機物質 第V章 高分子化合物 第1節 天然高分子化合物—糖類 第2節 天然高分子化合物—タンパク質 —期末考査— | * | / | | * |
| 教科書 | 『高等学校 化学』(第一学習社) | | | | | | | | | |
| 副教材等 | 『2025 セミナー化学基礎 + 化学』(第一学習社) | | | | | | | | | |
| 観点 | 知識・技能 | 単元テストと定期考査の内、知識・技能を要する内容から総合的に判断 | | | | | | | | |
| | 思考力・判断力・表現力 | 実験プリントの考察と単元テストと定期考査の内、思考力・判断力・表現力を要する内容から総合的に判断 | | | | | | | | |
| | 主体的に学習に取り組む態度 | 毎回の授業のノートに「時間の重点項目」をまとめ、提出し、内容をもって判断 + 課題に対しての取り組み | | | | | | | | |

明星高等学校 2026年度 3学年 生物 シラバス 本科

| 週4時間 | 春休み | 1学期 | | 夏休み | 2学期 | | 冬休み | 3学期 | 春休み |
|-------|--|--|---|-----|---|---|-----|-----|-----|
| | | 中間 | 期末 | | 中間 | 期末 | | | |
| 養うチカラ | <ul style="list-style-type: none"> ・生物や生物現象へ興味関心を持ち、日常生活や社会の中で、どのように生かされているかを理解するチカラ ・大学入試演習において、大学へつながる高度な内容にも触れ、科学的に考え、探究するチカラ | | | | | | | | |
| 学期目標 | * | <ul style="list-style-type: none"> ・生殖細胞の形成から、発生の過程までのしくみが理解できる。 ・遺伝情報の発現から技術へのつながりが理解できる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・神経細胞のしくみ、受容器や効果器と神経細胞のつながりについて理解できる。 | * | <ul style="list-style-type: none"> ・問題演習や探究活動を通じて、生命現象や環境応答について理解を深める。 | <ul style="list-style-type: none"> ・大学入試共通テスト対策、私立大学対策ごとに演習を重ね「生物基礎」と「生物」の理解度を総合的に高める。 | * | / | * |
| 学習単元 | * | 第8章 発生と遺伝子の発現 第9章 バイオテクノロジー (中間考査) | 第10章 刺激の受容と反応 (期末考査) | * | 大学入試問題演習 実験観察実習 (中間考査) | 大学入試問題演習 実験観察実習 (期末考査) | * | / | * |
| 教科書 | 『高等学校 生物』(啓林館) | | | | | | | | |
| 副教材等 | 『改訂版 リードα 生物基礎+生物』(数研出版) | | | | | | | | |
| 観点 | 知識・技能 | 小テスト、定期考査 | | | | | | | |
| | 思考力・判断力・表現力 | レポート、定期考査 | | | | | | | |
| | 主体的に学習に取り組む態度 | 授業態度、課題提出、ノート提出、レポート提出 | | | | | | | |

明星高等学校 2026年度 3学年 物理演習 シラバス 本科

| 週3時間 | 春休み | 1学期 | | 夏休み | 2学期 | | 冬休み | 3学期 | 春休み |
|-------|---|---|--|-----|---|----------------------|-----|-----|-----|
| | | 中間 | 期末 | | 中間 | 期末 | | | |
| 養うチカラ | <ul style="list-style-type: none"> ・高校物理における定義や法則を理解し、模擬試験や入試問題において関係式などで表現できるチカラ ・自ら問題を読み解くチカラ | | | | | | | | |
| 学期目標 | * | <ul style="list-style-type: none"> ・高校物理の内容を復習しながら、思考力を養う。 ・教科書例題に取り上げられるような基本的な物理現象から思考力を養う。 | | * | <ul style="list-style-type: none"> ・近年の入試問題をピックアップして総合力をつけさせる。 | | * | / | * |
| 学習単元 | * | 力学 熱力学 教科書例題に取り上げられるような基本的な物理現象を扱う演習問題を行う (中間考査) | 波動 電気 教科書例題に取り上げられるような基本的な物理現象を扱う演習問題を行う (期末考査) | * | 物理基礎・物理全範囲 (中間考査) | 物理基礎・物理全範囲 (期末考査) | * | / | * |
| 教科書 | 『高等学校 物理』(第一学習社) | | | | | | | | |
| 副教材等 | 『セミナー物理』(第一学習社) | | | | | | | | |
| 観点 | 知識・技能 | | 小テスト, 定期考査 | | | | | | |
| | 思考力・判断力・表現力 | | 小テスト, 実験プリント, 定期考査 | | | | | | |
| | 主体的に学習に取り組む態度 | | 授業態度, 課題提出, 実験態度, 実験プリント | | | | | | |

明星高等学校 2026年度 3学年 化学演習 シラバス 本科

| 週3時間 | 春休み | 1学期 | | 夏休み | 2学期 | | 冬休み | 3学期 | 春休み |
|-------|--------------------------------------|---|---|--|---|---|-----|-----|-----|
| | | 中間 | 期末 | | 中間 | 期末 | | | |
| 養うチカラ | | <p>・高校化学の内容を復習しながら、推薦入試および私大一般入試に必要な知識・技能を定着させるチカラ</p> <p>・理論分野において單元ごとに計算式を立て、正確な計算力で解答できるチカラ</p> <p>・無機化学や有機化学は基本的な知識を習得するとともに、構造決定などの思考力を要する問題にも対応できるチカラ</p> | | | | | | | |
| 学期目標 | * | 高1～高2の既習内容の復習を中心に基礎・基本の理解を深める。 | 高1～高2の既習内容の復習を中心に基礎・基本の理解を深める。(夏期講習) | 推薦入試を突破できる学力を身に付ける。私大一般入試対策の演習を行い、理解を深める。 | | | * | * | |
| 学習単元 | * | <ul style="list-style-type: none"> ○理論分野 ・化学基礎 ・結晶 ・気体 ・溶液 (中間考査) | <ul style="list-style-type: none"> ○理論分野 ・熱化学 ・電気化学 <ul style="list-style-type: none"> ○有機分野 ・脂肪族炭化水素 (期末考査) | <ul style="list-style-type: none"> ○理論分野 ・総合演習 (反応速度, 化学平衡を除く) | <ul style="list-style-type: none"> ○理論分野 ・反応速度 ・化学平衡 <ul style="list-style-type: none"> ○有機分野 ・芳香族化合物 (中間考査) | <ul style="list-style-type: none"> ○理論分野 ・総合演習 <ul style="list-style-type: none"> ○有機分野 ・高分子化合物 <ul style="list-style-type: none"> ○無機分野 ・総合演習 ・遷移元素 ・典型元素 ・定性分析 (学年末考査) | * | * | |
| 教科書 | 『高等学校 化学』(第一学習社), 『高等学校 化学基礎』(第一学習社) | | | | | | | | |
| 副教材等 | 『セミナー化学基礎+化学』(第一学習社) | | | | | | | | |
| 観点 | 知識・技能 | 単元テストと定期考査の内、知識・技能を要する内容から総合的に判断 | | | | | | | |
| | 思考力・判断力・表現力 | 実験プリントの考査と単元テストと定期考査の内、思考力・判断力・表現力を要する内容から総合的に判断 | | | | | | | |
| | 主体的に学習に取り組む態度 | 提出物の内容評価、長期休暇などに課される課題に対しての取り組みから総合的に判断 | | | | | | | |

明星高等学校 2026年度 3学年 生物演習 シラバス 本科

| 週4時間 | <small>春休み</small> | 1学期 | | <small>夏休み</small> | 2学期 | | <small>冬休み</small> | 3学期 | <small>春休み</small> |
|-------|---|---|--|--------------------|------------------------------------|------------------------------------|--------------------|-----|--------------------|
| | | 中間 | 期末 | | 中間 | 期末 | | | |
| 養うチカラ | <ul style="list-style-type: none"> ・生物基礎や生物の内容について学習や復習を行い、総合型・推薦入試および私大一般入試に必要なチカラ ・生徒が目標を意識し、見通しを持って学習するチカラ | | | | | | | | |
| 学期目標 | * | <ul style="list-style-type: none"> ・動物の行動は、生理学的な仕組みが関わることが理解できる。 ・周囲の刺激によって植物の反応が引き起こされることを理解できる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・個体群や生物間の関係について理解できる。 ・生態系の中ではエネルギーや物質のやり取りが行われていることを理解できる。 | * | 主に、高1・高2の既習内容の復習を中心に、基礎・基本の理解を深める。 | 主に、高1・高2の既習内容の復習を中心に、基礎・基本の理解を深める。 | * | / | * |
| 学習単元 | * | 第11章 動物の行動 第12章 植物の環境応答 (中間考査) | 第13章 個体群とその変動 第14章 生態系 (期末考査) | * | 生物基礎、生物の既習範囲の問題演習 (中間考査) | 生物基礎、生物の既習範囲の問題演習 (期末考査) | * | / | * |
| 教科書 | 『高等学校 生物』(啓林館) | | | | | | | | |
| 副教材等 | 『改訂版 リードα 生物基礎+生物』(数研出版) | | | | | | | | |
| 観点 | 知識・技能 | 小テスト、定期考査 | | | | | | | |
| | 思考力・判断力・表現力 | レポート、定期考査 | | | | | | | |
| | 主体的に学習に取り組む態度 | 授業態度、課題提出、ノート提出、レポート提出 | | | | | | | |

明星高等学校 2026年度 3学年 体育 シラバス 本科

| 週3時間 | 春休み | 1学期 | 夏休み | 2学期 | 冬休み | 3学期 | 春休み | |
|-----------|--------------------------|---|-----|--|-----|-----|-----|--|
| 養う チカラ | | 生涯にわたって継続して運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かで活力ある生活を営むチカラ | | | | | | |
| 学期目標 | * | 運動の合理的、計画的な実践を通じて運動の楽しさや喜びを深く味わい、生涯にわたって運動を豊かに継続することができるようにするため、運動の多様性や体力の必要性について理解するとともにそれらの技能を身につける | * | 生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し、合理的、計画的な解決にむけて思考し判断するとともに自己や仲間の考えたことを他者に伝える | * | / | * | |
| 学習 単元 | * | 【男女共通】 ・球技(ネット型)テニス ポレー・ストローク・サービス ・球技(ネット型)バドミントン サービス・ストローク・ラリー 【体育理論】 ・生涯スポーツの見方・考え方 ・ライフスタイルに応じたスポーツ | * | 【男女共通】 ・球技(ネット型)卓球 サービス・ストローク・ラリー ・球技(ゴール型)バスケットボール パス・ドリブル・シュート 【体育理論】 ・スポーツを推進する取り組み ・豊かなスポーツライフの創造 | * | / | * | |
| 教科書 | 「現代高等保健体育」大修館書店 | | | | | | | |
| 副教材等 | 「ステップアップ高校スポーツ2024」大修館書店 | | | | | | | |
| 観点 | 知識・技能 | 実技・筆記試験 | | | | | | |
| | 思考力・判断力・表現力 | 実技・筆記試験・レポート | | | | | | |
| | 主体的に学習に取り組む態度 | 学習への取り組み態度・課題 | | | | | | |

明星高等学校 2026年度 3学年 英語コミュニケーションⅢ シラバス 本科

| 週4時間 | 春休み | 1学期 | | 夏休み | 2学期 | | 冬休み | 3学期 |
|-------|---|---|---|----------|---|--|--------------|-----|
| | | 中間 | 期末 | | 中間 | 期末 | | |
| 養うチカラ | <ul style="list-style-type: none"> ・様々な分野の英文を読み、論理構成を理解し大まかな内容を捉えるチカラ ・様々な分野の英文を読み、構文や文法を駆使して正確な内容を捉えるチカラ ・読んだ英文の内容をまとめて、自分の表現を使って言い直したり、書いたりするなど産出活動するチカラ | | | | | | | |
| 学期目標 | 語彙力の増強 | <ul style="list-style-type: none"> ・既習の文法事項の確認と復習 ・教科書英文の精読・速読 ・投げ込み教材(入試問題)の演習 ・語彙力の増強 ・リテリング、ライティングなどの産出活動 | | 入試対応力の養成 | <ul style="list-style-type: none"> ・既習の文法事項の確認と復習 ・教科書英文の精読・速読 ・投げ込み教材(入試問題)の演習 ・語彙力の増強 ・リテリング、ライティングなどの産出活動 | | 私大入試 共通対策 | |
| 学習単元 | チャンク スタンダード 全範囲 | <ul style="list-style-type: none"> ○Lesson 1 「地域社会・地方創生」 ○英検対策 ○『チャンク』全範囲 ○『リーディングコアⅡ』 1～4 ○入試問題演習 | <ul style="list-style-type: none"> ○Lesson 3 「環境・科学技術」 ○Lesson 4 「心理・科学」 ○『チャンク』全範囲 ○『リーディングコアⅡ』 5～8 ○入試問題演習 | 過去問演習 | <ul style="list-style-type: none"> ○Lesson 5 「社会問題・言語」 ○Lesson 6 「現代社会・生き方」 ○『チャンク』全範囲 ○『リーディングコアⅡ』 9～12 ○入試問題演習 | <ul style="list-style-type: none"> ○Lesson 7 「動物・科学」 ○Lesson 8 「人生・生き方」 ○『チャンク』全範囲 ○『リーディングコアⅡ』 13～16 ○入試問題演習 | 過去問演習 | |
| 教科書 | LANDMARK English CommunicationⅢ(啓林館) | | | | | | | |
| 副教材等 | LANDMARK English CommunicationⅢサブノート(啓林館) / チャンクで英単語Standard(三省堂) / Reading Core II(啓隆社) ALL EARS Standard / スタディサプリ(リクルート) / スタディサプリ English 四技能(リクルート) / Weblio Study | | | | | | | |
| 観点 | 知識・技能 | | 中間・期末考査、小テスト | | | | | |
| | 思考力・判断力・表現力 | | 中間・期末考査、音読テスト、スピーチ | | | | | |
| | 主体的に学習に取り組む態度 | | 課題、提出物、授業への取り組み | | | | | |

明星高等学校 2026年度 3学年 論理・表現Ⅲ シラバス 本科

| 週2時間 | 春休み | 1学期 | | 夏休み | 2学期 | | 冬休み | 3学期 | 春休み | |
|-------|---|---|--|-----|--|---|-----|-----|-----|---|
| | | 中間 | 期末 | | 中間 | 期末 | | | | |
| 養うチカラ | <ul style="list-style-type: none"> ・大学受験や英検に通用する文法や表現のチカラ ・日常的な話題や社会的な話題について話したり書いたりするチカラ | | | | | | | | | |
| 学期目標 | * | 自分の目標に応じて、英検の準2級・2級・準1級に合格できる | | * | 入試対応力を身につける | | * | / | | * |
| 学習単元 | * | Vision Quest 【Lesson1】 メールへの返信 【Lesson2】 紙と電子辞書のどちらが良いか？ ゲートウェイ英作文 【Part2-9】 副詞のカタマリ③ 【Part2-10】 副詞のカタマリ④ 【Part3 1-5】 作文力アップ | Vision Quest 【Lesson3】 自分の性格の変化について 【Lesson4】 今までの決断について システム英作文 【Lesson1】 無生物主語 【Lesson2】 関係詞 【Lesson3】 接続詞 【Lesson4】 時制 | * | Vision Quest 【Lesson5】 オンライン診療、対面診療どちらが良いか？ 【Lesson6】 生活スタイルの改善案を提案 システム英作文 【Lesson5】 助動詞 【Lesson6】 仮定法 【Lesson7】 不定詞 【Lesson8】 動名詞 | Vision Quest 【Lesson7】 日米の課外活動どちらが良いか？ 【Lesson8】 高コンテキストなコミュニケーション システム英作文 【Lesson9】 分詞 【Lesson10】 態 【Lesson11】 比較 【Lesson12】 否定 | * | / | | * |
| 教科書 | 『Vision Quest English Logic and Expression Ⅲ』(啓林館) | | | | | | | | | |
| 副教材等 | 『ゲートウェイ英作文』(文英堂) 『システム英作文』(桐原書店) スタディサプリ / Weblio study | | | | | | | | | |
| 観点 | 知識・技能 | | 中間・期末考査、小テスト等 | | | | | | | |
| | 思考力・判断力・表現力 | | 中間・期末考査、ライティング / スピーキング等 | | | | | | | |
| | 主体的に学習に取り組む態度 | | 課題、提出物、スタディサプリ | | | | | | | |

明星高等学校 2026年度 3学年 英語演習 シラバス 本科(文系)

| 週2時間 | <small>春休み</small> | 1学期 | | <small>夏休み</small> | 2学期 | | <small>冬休み</small> | 3学期 | <small>春休み</small> |
|-------|--|--|--|----------------------------------|---|---|--------------------|-----|--------------------|
| | | 中間 | 期末 | | 中間 | 期末 | | | |
| 養うチカラ | 基礎的な入試問題演習を通して、精読力・速読力をバランスよく構築するチカラ 英検対策を通して、より高い級の取得を目指すチカラ 様々な英文を読み、使える語彙を増やしつつ、論理構成の理解を深め、定形表現を習得するチカラ | | | | | | | | |
| 学期目標 | * | 問題演習・構文分析による基礎的読解力を構築する 英検に向けた対策をする 分野ごとの語彙習得とディスコースマーカ―を理解する 論理構成の理解、様々な表現を獲得をする | | * | 問題演習・構文分析による応用的読解力を構築する 英検に向けた対策をする 分野ごとの語彙取得をさらに増やす 論理構成の理解を深め、様々な表現を獲得する | | * | / | * |
| 学習単元 | * | SKYWARD Land: L1,2,3 英検対策(語彙・文法・読解) | SKYWARD Land:L4,5,6 英検対策(語彙・文法・読解) | SKYWARD Land:L7,8,9 (夏期課題) | SKYWARD Land:L10,11,12 英検対策(語彙・文法・読解) | SKYWARD Land:L13,14,15 英検対策(語彙・文法・読解) | * | / | * |
| 教科書 | 入試問題等 | | | | | | | | |
| 副教材等 | SKYWARD 最新入試英語長文20選 Land course (桐原書店) | | | | | | | | |
| 観点 | 知識・技能 | 中間・期末考査、小テスト等 | | | | | | | |
| | 思考力・判断力・表現力 | 中間・期末考査、小テスト、提出物・成果物等 | | | | | | | |
| | 主体的に学習に取り組む態度 | 提出物・成果物・授業態度等 | | | | | | | |